

主催：農研機構

共催：戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 国民理解コンソーシアム

いちから分かる ゲノム編集

参加
無料

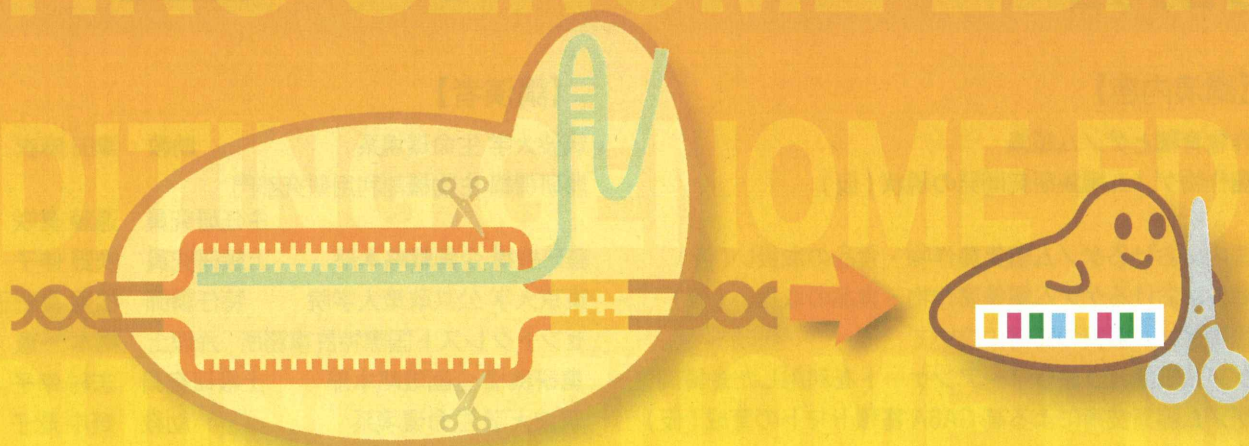
植物ゲノム編集技術ワークショップ

最近 SNS やマスコミでよく取り上げられている「ゲノム編集技術」。でも、名前は聞くけどよく分からない、食品への表示や規制どうなってるの？などなど分からないことだらけ。そんな疑問に専門家がお応えします。ゲノム編集技術について興味のある方の参加をお待ちしております。

2020 年 1 月 25 日 (土)

場所：AP 秋葉原 4F 東京都台東区秋葉原 1-1 秋葉原ビジネスセンター

時間：13：15～16：50（先着 150 名まで）



● **参加申込方法** 下記申込サイトよりお申込み下さい。

<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro181/wst2019>



いちから分かるゲノム編集

植物ゲノム編集技術ワークショップのご案内

現在、バイオテクノロジー研究は急速に進展しています。特にゲノム編集技術を用いた研究の発展は目ざましく、医療、工業、農業分野への応用が大きく期待されています。農業分野では作物の品種改良技術としての利用が進んでおり、10月には厚労省のゲノム編集食品の届け出が開始され、大きな注目が集まっているところです。

このワークショップでは、バイオテクノロジーの基礎を踏まえつつ、ゲノム編集がどのような技術で、何ができるのか、どのようなものが開発されているかを紹介します。さらに、ゲノム編集技術・食品の国内外の取扱いルールや知財に加え、ゲノム編集技術を用いた作物の開発についてでも紹介したいと思います。「ゲノム編集は聞いたことがあるけどよく分からない」という方をはじめ、ゲノム編集について興味のある方の参加をお待ちしています。

農研機構 企画戦略本部 新技術対策室長 田原 圭 登

開催日時・場所

日時：2020年1月25日(土)13:15～16:50
開場12:40

場所：AP 秋葉原 4階 H4HJ会議室
東京都台東区秋葉原1-1
秋葉原ビジネスセンター



プログラム

【講演内容】

■作物育種とゲノム編集

■植物ゲノム編集がもたらす可能性(仮)

■国内におけるゲノム編集技術・食品の取扱い(仮)

■海外におけるゲノム編集技術・食品の取扱い(仮)

■植物ゲノム編集の応用について

■ゲノム編集とクラウドファンディングも利用した資源調査

■ゲノム編集技術による食料安全保障(仮)

■質疑応答

【講演者】

筑波大学 生命環境系

農研機構 生物機能研究部門

農研機構 企画戦略本部

農研機構 企画戦略本部

農研機構 企画戦略本部

農研機構 企画戦略本部

農研機構 企画戦略本部

農研機構 企画戦略本部

助教 清田 清次

農研機構 生物機能研究部門

上級研究員 牧野 伸子

上級研究員 牧野 伸子

上級研究員 牧野 伸子

上級研究員 牧野 伸子

上級研究員 牧野 伸子

上級研究員 牧野 伸子

参加申込方法 下記申込サイトよりお申し込みください。

<https://pursue.daffrc.go.jp/form/fm/naro181/wst2019>

お問い合わせ先
農研機構 企画戦略本部 新技術対策室(担当: 牧野・大田)
E-mail:kenkyu-sushin@naro.affrc.go.jp



(講演前に限っては予告なく変更になることがありますので、あらかじめご了承ください)